

# 新技術開発・普及事業の概要

一般社団法人資源エネルギー研究協会

平成26年6月10日

『新たな資源やエネルギーの創出とベストミックス、並びに災害にも備える、最新技術の開発や普及、更には国産の優れた技術で国際貢献をします。』

## 【課題・技術・連携】

### 【課題】

- ・環境変化・社会ニーズ
- ・国の重点施策
- ・産業界が抱える課題
- ・研究機関の研究課題
- ・顧客の不満・ニーズ

### 【技術レベル】

- ・最先端技術応用
- ・オンリーワン技術
- ・在来技術の改良型
- ・新たな組合せ技術
- ・最適制御(BEMS)
- ・睡眠中の特許利用
- ・海外技術導入
- ・層の厚いノウハウ

### 【研究段階】

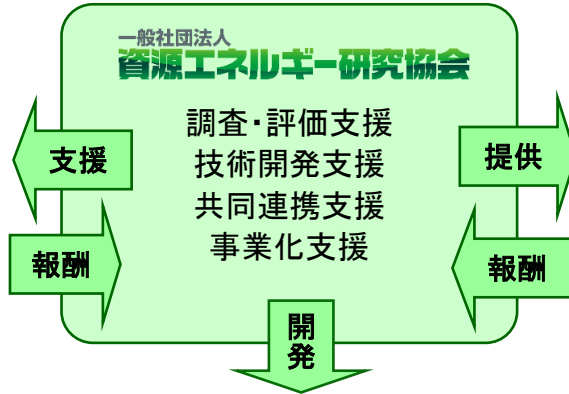
- ・基礎研究
- ・ラボ実験
- ・現地実験
- ・用途開発
- ・採算性検証
- ・事業化調査(FS)
- ・パイロットプラント
- ・特許・実用新案
- ・実施権・独占
- ・製造拠点(内外)

### 【連携】

- ・産官学共同開発
- ・大学・研究機関
- ・ベンチャー企業
- ・海外企業
- ・企業研究開発部門
- ・企業新規開発部門
- ・企業従来部門巻込
- ・ビルメン管理技術者
- ・当法人の会員企業

### 【公的助成】

- ・出資募集
- ・公的助成制度活用
- ・国の委託事業参加



## 【技術共同開発】

### 〔省エネ〕

- ・省エネを基本としたベストミックス
- ・刻々変化の負荷変動(外的環境稼働率)に即応する最適制御システム

### 〔ピークカット・シフト〕

- ・蓄熱・蓄電、発電

### 〔最適給電方式〕

- ・スマートグリッド構築
- ・直流給電

### 〔電力〕

- ・都市ガス、鉱物油、バイオマス、水素

### 〔再生可能エネルギー〕

- ・太陽光、風力、小水力、波力

### 〔熱(蒸気・給湯)〕

(都市ガス、鉱物油、バイオマス)

### 〔自然利用〕

- ・太陽熱、地中熱

### 〔バイオマス燃料・資源〕

- ・分類(農業、林業、畜産、水産、廃棄物系)
- ・生物化学的変換(メタン発酵、エタノール発酵、水素発酵、エステル化(BDF))
- ・熱化学的変換(直接燃焼、固形燃料化熱分解油化、熱分解ガス化、炭化)
- ・プラスチック化

### 〔水資源〕

- ・水資源の有効利用(海水、河川、雨水、地下水、湧水)
- ・排水の再利用(膜分離活性汚泥方式)
- ・安全安心の環境創り(電解水の活用)
- ・水耕栽培(ヒートパイプ)

## 【提供・普及】

### 【エネルギー】

- 電気設備、空調設備
- 給湯設備、生産設備等
- ・我慢のない省エネ
- ・ムダ、ロス徹底排除
- ・エネルギー有効利用
- ・自然の有効利用
- ・環境負荷の抑制
- ・機器・設備の効率向上
- ・排熱の有効利用
- ・蓄電・蓄熱・発電・燃転

### 【給排水衛生設備】

- ・節水・排水減免
- ・ハイブリッド・分散給湯
- ・オンサイト専用水道水
- ・水のカスケード利用(排水処理、再生水)

### 【構造物】

- 公共施設、民間ビル
- 工場、住宅等
- ・建物断熱・気密化
- ・窓ガラス・サッシ遮熱
- ・自然通風、自然採光
- ・屋上・壁面緑化・散水
- ・化学物質を使わぬ環境

### 【廃棄物・有効利用3R】

- ・資源ごみ(廃油・金属、廃プラ、木、紙、繊維、硝子瓦礫、汚泥・糞尿)
- ・焼却ごみ
- ・食品廃材

### 【防災・自立型インフラ】

- 電気・燃料・上下水・通信
- ・事業継続の施設創り

### 【国際貢献】

- ・資源エネルギー問題の解決で国産の優れた技術を提供